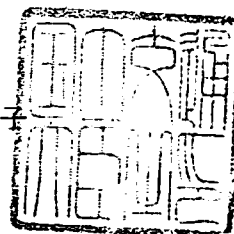


認 定 書

国住指第 8145 号
平成 15 年 2 月 27 日

積水化学工業株式会社
代表取締役社長 大久保 尚武 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ[防火区画貫通部 1 時間遮炎性能]の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
PS060FL-0106
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
アルミニウム補強ポリエチレン樹脂製給・排水管/モルタル・アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート充てん/床耐火構造/貫通部分（中空床を除く）
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

1. 構造名

アルミニウム補強ポリエチレン樹脂製給・排水管／モルタル・アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート充てん／床耐火構造／貫通部分(中空床を除く)

2. 寸法、形状等

項 目	製 品 仕 様 等
開口部の形状、直径及び面積	形状：円形 直径(mm)：80以下 面積(cm ²)：50.2以下
占積率(開口面積に対する給・排水管断面積(外径断面積)の割合)	9.77%以下
貫通する床の構造等	鉄筋コンクリート(厚さ150mm以上)

3. 材料構成等

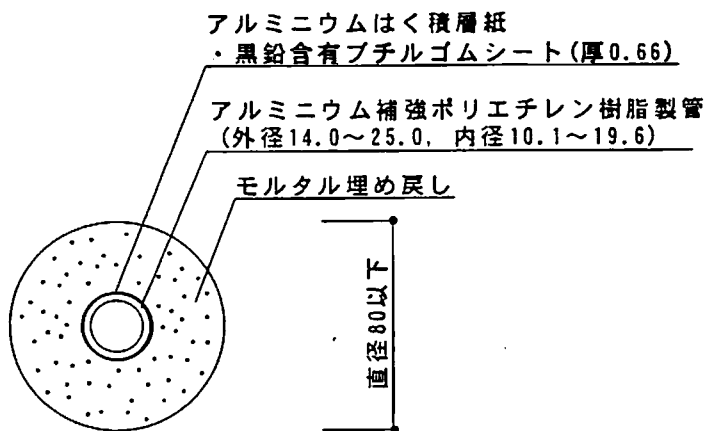
項 目	製 品 仕 様 等	
給・排水 管 アルミニウム補強ポリエチレン樹脂製管	外径(mm)	14.0～25.0(+0.2, -0)
	内径(mm)	10.1～19.6(±0.2)
	構成、厚さ(mm)等(①～⑤の積層品)	①ポリエチレン樹脂管(厚さ0.39～0.49) ②ポリエチレン樹脂系接着剤(厚さ0.13) ③アルミニウム管(厚さ0.25～0.45) ④ポリエチレン樹脂系接着剤(厚さ0.13) ⑤ポリエチレン樹脂管(厚さ1.10～1.55) ③のアルミニウム管の規格：JIS H 4000
防火措置 材料 アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート(以下、ブチルゴムシートという)	厚さ(mm)	0.66+0.1, -0
	幅(mm)	60+2, -0(床板への埋設幅：50mm以上、床板上面への露出幅：10mm以下)
	かさ比重	1.45+0.02, -0
	構成等(①を②の片面に張った積層品)	①アルミニウムはく積層紙(①-1～①-4の積層品)

項 目		製 品 仕 様 等
防火措置置材料	アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート(以下、ブチルゴムシートという)	②黒鉛含有ブチルゴムシート
	構成等(①を②の片面に張った積層品)	
	目地の接合方法	突付けまたは重ね巻き
モルタル(埋め戻し用)	厚さ(mm)	150以上
	かさ比重	2.1以上
施工方法	ブチルゴムシートの管への巻き付け	①墨出し 管のブチルゴムシートを巻き付ける位置に墨出しをする。下端部の墨出し線は、ブチルゴムシートの床板への埋設幅が50mm以上になる位置とし、上端部の墨出し線は、下記のモルタル埋め戻し後、ブチルゴムシートを管に巻き付けたことが確認できるように、床の上面から上方の位置(最大10mm)とする。 ②巻き付け 前記の墨出し線に従い、隙間が生じないように、ブチルゴムシートを管に巻き付ける。ブチルゴムシートの目地部は、突付けまたは重ね巻きとする。
	モルタル埋め戻し	床板の開口部の下部に当て板を取付け、モルタルにて開口部を隙間なく埋め戻す。

4. 構造説明図

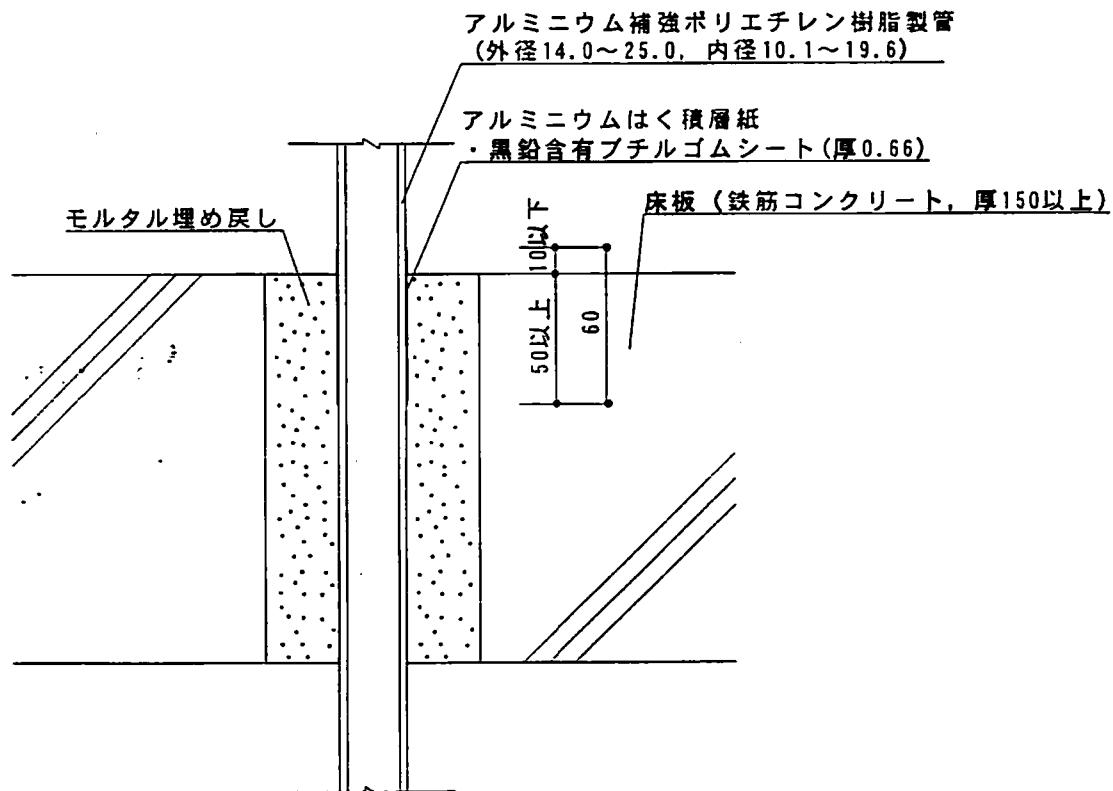
(単位：mm)

(1) 貫通部正面図



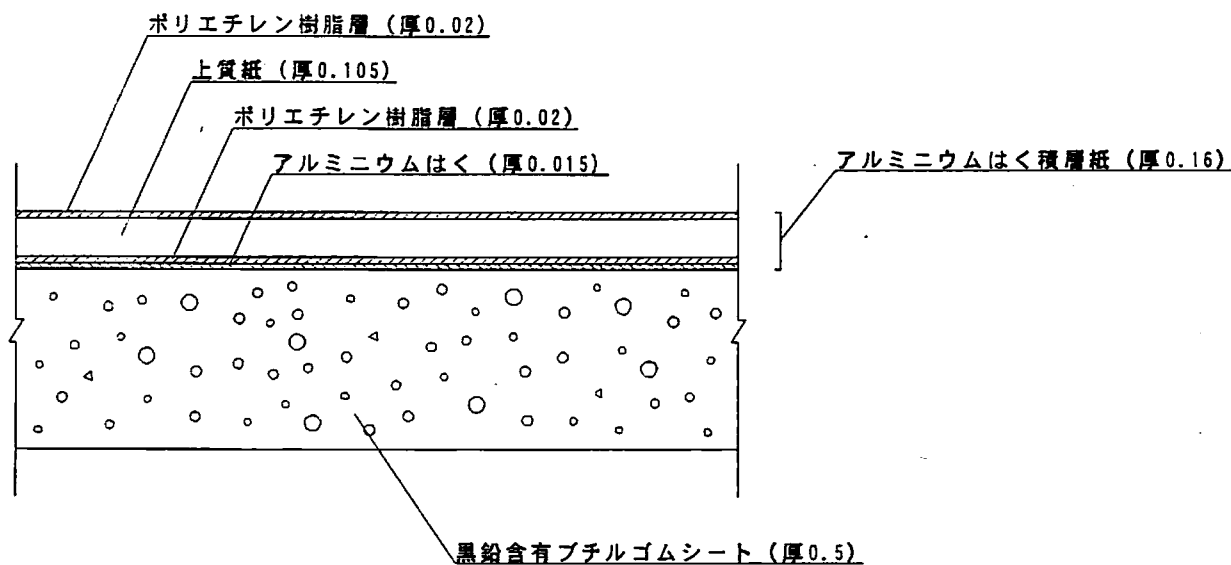
(単位：mm)

(2) 貫通部断面図



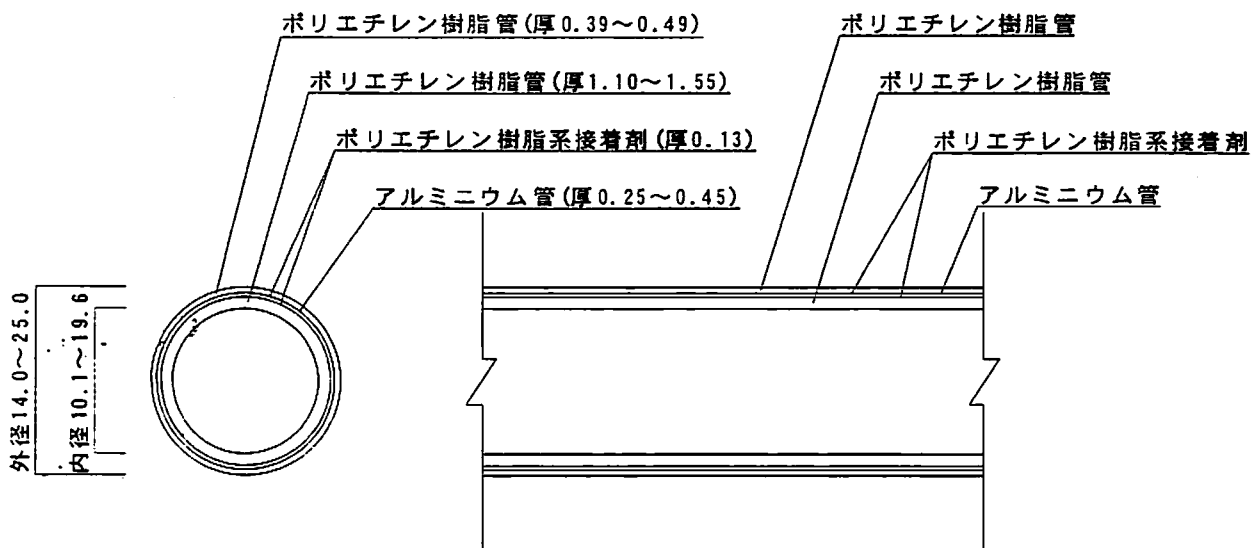
(3)アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート詳細図

(単位：mm)



(4)アルミニウム補強ポリエチレン樹脂製管詳細図

(単位：mm)



5. 施工方法

(1) 開口部の確認

管を貫通する部分の開口部が円形であり、かつその直径が 80 mm 以下であることを確認する。

(2) 管へのアルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシートの巻き付け

アルミニウムはく積層紙・黒鉛含有ブチルゴムシート(以下、ブチルゴムシートという)は、配管前あるいは配管後に、次の方法で管に巻き付ける。

① 墨出し

管のブチルゴムシートを巻き付ける位置に墨出しをする。下端部の墨出し線は、ブチルゴムシートの床板への埋設幅が 50 mm 以上になる位置とし、上端部の墨出し線は、下記のモルタル埋め戻し後、ブチルゴムシートを管に巻き付けたことが確認できるように、床板の上面から上方の位置(最大 10 mm)とする。

② ブチルゴムシート巻き付け

前記の墨出し線に従い、隙間が生じないように、ブチルゴムシートを管に巻き付ける。ブチルゴムシートの目地部は、突付けまたは重ね巻きとする。

(3) 開口部へのモルタル埋め戻し

床板の開口部の下部に当て板を取付け、モルタルにて開口部を隙間なく埋め戻す。